

優秀賞（東濃実業 後藤匠海さん）おならをならしたい

『ドデカクいこうぜ おならも、人生も。』

これも笑いを誘う系統のキャッチコピーである。絵本自体がそうした内容であるが、やや大人びた感覚で発せられているところも面白みがある。強い調子の言葉で強引に引き寄せるといのはコピーの一つの手段であるが、主題とのミスマッチも面白みであろう。なおこれを用いて総合部門にも応募してくれており、それも悪くはない出来栄であった（ややコピーの強さを生かし切れていないくらいはあった）。そうした応募の仕方も歓迎したい。